

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和元年 11月 26日

計画の名称	1 吉野川流域における治水緊急対策（防災・安全）			
計画の期間	平成27年度 ～ 平成29年度（3年間）	交付対象	山形県	
計画の目標				

平成25年、26年と2年連続で甚大な浸水被害が発生した南陽市の吉野川において、河川災害復旧等関連緊急事業を合わせて効果的な河川施設整備を行い、再度災害防止を図る。

計画の成果目標（定量的指標）

- ・河川施設整備により、H26年7月豪雨と同等規模の洪水に対して、浸水戸数を2,325戸から0戸に減少。

定量的指標の定義及び算定式

定量的指標の現況値及び目標値

当初現況値 (H27当初)	中間目標値	最終目標値 (H29末)
2,325 戸	-	0 戸

備考

・「事前防災及び減災等のための山形県強靱化計画」に基づき実施される要素事業：2-A1-1

平成26年7月豪雨の洪水被害実績に対する、改修後の同等規模の洪水での想定浸水戸数

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	1,040 百万円	A	1,040 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	そのほか関連する事業 (D)	0 百万円
-------	-----------------	-----------	---	-----------	---	-------	---	-------	-------------------	-------

事後評価（中間評価）

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
第三者委員会である「山形県公共事業評価監視委員会」から意見を聴取し評価を行う	整備計画期間の翌年度
	公表の方法
	ホームページによる公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業

A1 河川事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H27	H28	H29	H30	H31		
2-A1-1	河川	一般	山形県	直接	-	広域河川	改修	吉野川広域河川改修事業	築堤、掘削護岸L=9.0km、附帯工	南陽市						1,040	
合計																	

B 関連社会資本整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考			

C 効果促進事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考			

その他関連する事業

事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
合計																

A'	0百万円	B'	0百万円	C'	0百万円	(C+C') / ((A+A') + (B+B') + (C+C'))	0.0%
----	------	----	------	----	------	-------------------------------------	------

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	平成26年7月豪雨における被災流量相当の流下断面を確保することで、同規模の洪水が発生しても、洪水を河道内で安全に流下させることができるようになり、治水安全度が向上した。			
--------------------------------	--	--	--	--

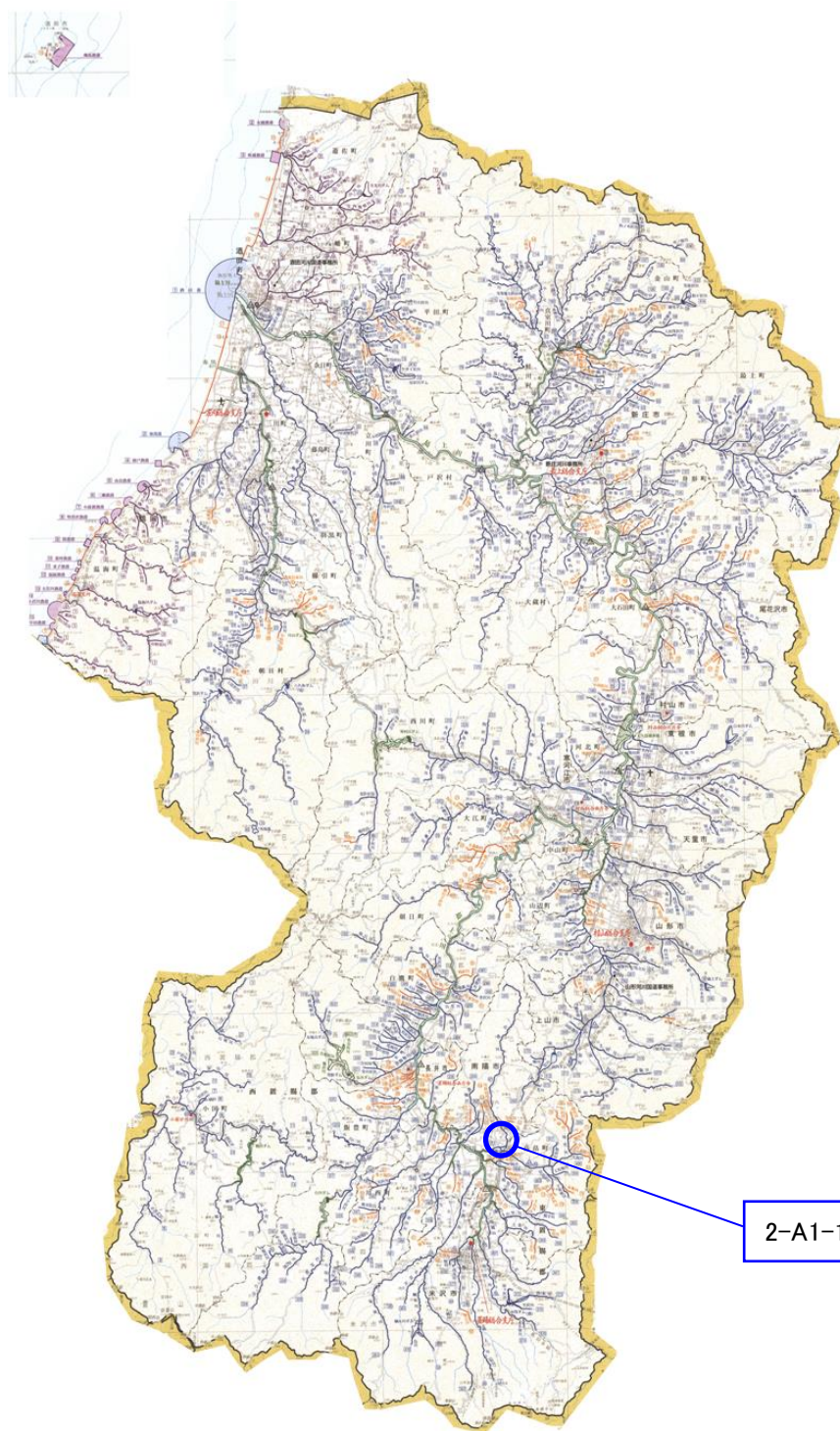
II 定量的指標の達成状況	指標①	最終目標値	0戸	目標値と実績値 に差が出た要因	目標を達成した。
		最終実績値	0戸		
	指標②	最終目標値		目標値と実績値 に差が出た要因	
		最終実績値			

3. 特記事項（今後の方針等）

- ・平成29年度までに着手した橋梁の架け替え、橋梁前後の取付道路工、擦り付け護岸工に関して、継続して整備を進めていく。
- ・平成26年被災流量相当の流下断面確保を優先し、河道掘削のみを先行して施工している箇所もあるため、水衝部等、洗掘の恐れのある箇所における護岸等について、引き続き対策を実施していく。

(参考図面)

計画の名称	2 吉野川流域における治水緊急対策（防災・安全）	交付対象	山形県
計画の期間	平成27年度 ～ 平成29年度（3年間）		



凡例
河川事業

2-A1-1 吉野川 広域河川改修事業